

蔵の心



館山市立那古小学校

閉校記念誌

令和八年三月







那古小学校校歌

作詞 宮本敬義
編曲 高橋正夫

♩ = 112

mf

かおひ がみの がの うちう らから のらを ーをも なつお みくしい るなな そしじ

ふまま じと のの たここ かーここ のろろ ゆつつ きねに きに よもち

5

mp

おいま のかじ ずなわ かり たらか なたわ るもる まなこ こりと こへら そしじ

9

f

わふか れーが がの がの こたう こから るねの のー かやと がみらし なかえ れに

13

17

に

那古小学校校歌

- 一 富士の高嶺の雪清く
鏡が浦の波白し
自ずからなる誠こそ
われらが心の鑑なれ
- 二 誠の心常に持ち
己が力を尽くしなば
いかなることもなりぬべし
富士の高嶺の安らかに
- 三 誠の心常に持ち
他人の上を思いなば
交わり変わる事あらじ
鏡が浦の永遠に



那古小学校 校歌

那古小学校は明治7年に、正木の大泉寺と亀ヶ原の秀満寺、那古の西校・東校の4か所にできました。明治36年に那古地区にあった学校をすべて統合し、那古小学校になりました。校歌ができたのは統合があった明治36年頃のことです。作詞をしたのはその時の校長先生です。

「己が力を尽くしなば」や「他人の上を思いなば」などには、明治時代の教育の香がたちこめています。その趣旨は現在にも受け継がれています。

また「富士の高嶺」や「鏡が浦の波白し」などには、古人も眺めた那古寺からの風景がうたわれています。

那古小学校のこれまで



- 閉校に寄せて
- 歴代校長・歴代PTA会長
- 沿革
- あらまし・配置図



館山市立那古小学校の閉校に寄せて



館山市長
森 正一

那古寺の門前町として古くから発展し、那古山からは鏡ヶ浦を囲む美しい市街を一望でき、また自然豊かな環境により農業を育んできた那古地区において、数多くの子供たちに多くの学びを与えてきた館山市立那古小学校の閉校にあたり、一言ご挨拶申し上げます。

明治36年4月に開校された館山市立那古小学校は、122年にわたる子供たちへの教育と地域社会の発展に貢献され、輝かしい歴史と伝統を築いてこられました。

昭和58年には「学校安全教育優良校」、昭和63年には「健康優良校」を受賞されるなど、様々な分野における先進的な取組が高い評価を受けてこられました。これまでの歴代の校長先生はじめ、諸先生方の教育に対する情熱と、在校生、保護者並びに卒業生の皆様方のご努力に對しまして、深く感謝の意を表する次第です。

地域の方々や卒業生、在校生にとって、自慢の、そしてかけがえない那古小学校の歴史に幕を下ろすことは、大変寂しいことでありますが、輝かしい歴史と伝統を誇る那古小学校の名は、館山市の歴史と関係者の皆さんの心の中に深く刻まれることとなります。この学び舎で交わした挨拶、共に流した汗、そして地域の方々の温かな眼差しは、形を変えても決して消えることのない地域の宝です。

那古小学校から輩出された人材は、多方面において活躍され、まさに校歌「己が力を尽くしなば いかなることもなりぬべし」のとおり、

それぞれの分野において、多くの先達のご活躍されております。

これまで、那古小学校の学校教育目標である「しなやかに生きる児童の育成」の下で培った子供たちも、令和8年4月に開校する「那古船形小学校」においてその力を十分に発揮し、新たな伝統を築き上げてくれるものと確信しております。

結びに、那古小学校関係者の皆様方のご健康と、子供たちの大いなる成長をご祈念申し上げますとともに、今日まで那古小学校を温かく見守ってくださいました地域をはじめ全ての関係者の皆様方に、深甚より感謝と御礼を申し上げます、挨拶といたします。



館山市立那古小学校の閉校に寄せて



館山市教育委員会教育長
石井 浩己

明治36年4月に開校した那古小学校が122年の歴史を閉じることになりました。明治、大正、昭和、平成、そして令和と、5つの時代を歩み、一世紀を超えて地域の宝である子供たちを育んできたその足跡は、誠に偉大なものであります。これまで同校の教育活動にお力添えを頂きました保護者、地域の皆様、歴代の校長先生をはじめ、教職員の皆様へ深く感謝申し上げます。

那古小学校は、その学校教育目標となっている「何でも、ゴシゴシ磨いて、しなやかに生きる児童の育成」の下、これまでご家庭や地域の皆様と共に、子供たちの健全育成と確かな学力向上のために尽力してまいりました。積極的な調査研究活動の展開や公開授業の実践は、那古小学校の誇るべき伝統として深く刻まれています。

那古小学校は令和8年4月に、船形小学校と統合し「那古船形小学校」となります。これまで、子供たちや保護者、地域の方々に脈々と受け継がれてきた那古小学校の歴史と伝統は、今後新たな学校に受け継がれ、共に学び、共に活動し、励まし合いながら新たな伝統を築き上げてくれるものと期待しています。

館山市教育委員会としても、引き続き、子供たちの「生きる力」を育むため、人生を拓く「確かな学力」、自他の生命を大切にし、思いやりのある「豊かな心」、健康で安全な生活を実践し活力にあふれる「健やかな体」の育成、また、「地域と共に歩む学校づくり」を推進し、「館

山市の未来を担う子供たちのために」を合言葉に、教育環境の向上・充実を図っていきたくと考えています。保護者、地域の皆様には、変わらぬご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

結びに、未来を担う子供たちが力強く成長することを期待するとともに、これまで永きにわたり那古小学校を温かく見守り、支えてくださいました皆様方、また、閉校に当たりご尽力頂いた皆様方に心からの敬意と感謝を申し上げて、閉校に寄せる言葉とさせていただきます。

この記念誌に刻まれた輝かしい軌跡が、皆様の心の拠り所となるとともに、子供たちが郷土への誇りを胸に、人生を拓くための糧となれば幸いです。



那古小学校閉校に寄せて

館山市立那古小学校は、地域の皆様に長く支えられ、子どもたちの学びと成長を見守り続けてきました。その歴史は、明治七年にまでさかのぼります。同年六月、正木尋常小学校と亀ヶ原尋常小学校が開校し、続く七月には那古東尋常小学校・那古西尋常小学校が相次いで誕生しました。地域の中に次々と学び舎が生まれ、子どもたちの教育を支える確かな基盤が築かれていきました。

明治三十四年四月には明倫高等小学校が開校し、さらに明治三十六年四月には、那古・正木・明倫の三校が統合され、現在の地に那古尋常高等小学校が開校しました。この統合は、のちの那古小学校へと続く礎であり、「地域と共にある学校」として歩み始めた大きな節目となりました。以来、本校は地域の教育の中心として、多くの児童を迎え入れ、その成長を見守り続けてきました。

長い歴史の中で、本校は時代の変化に応じながら、子どもたちに必要な力を育むための教育活動を積み重ねてきました。近年では、「あいさつ」「そうじ」「靴そろえ」の三つを「那古小プライド」として大切にし、日常生活の中で身につけたい基本的な習慣を育んできました。また、「ありがとう」「ごめんね」「いいね」の「Smile 3 Words」を合言葉に、互いを思いやり、認め合う温かな学校文化



学校長
山口 幸司

を築いてきました。これらは、地域の皆様の深いご理解と支えがあってこそ根づいた、本校の誇るべき財産です。

地域や保護者の皆様には、学校行事へのご協力、登下校の見守り、体験活動の受け入れ、そして日々の温かな声かけなど、数えきれないほどの力添えをいただきました。子どもたちが安心して学び、たくさんの笑顔を見せてこられたのは、地域全体が本校を見守ってくださったおかげです。この場を借りて、深く感謝申し上げます。

令和八年四月一日、那古小学校と船形小学校は統合し、新たな「館山市立那古船形小学校」が誕生します。本校が大切にしてきた学びの姿、地域に根ざした教育の精神、そして多くの児童が日々積み重ねてきた努力と笑顔は、必ずや次の学び舎へと受け継がれ、未来を歩む子どもたちを力強く支えてくれることでしょう。

閉校は大きな節目であり、長く親しまれてきた校舎や日々の風景を思うと、寂しさが募ります。しかし、ここで育まれた歴史と絆は、形を変えながらも生き続けます。那古小学校が、地域の皆様の心の中でいつまでも「ふるさと」の学校として輝き続けることを願い、これまで本校を支えてくださったすべての方々にも心より感謝申し上げます。

那古小学校の閉校にあたり

那古小学校は、明治三十六年の開校以来、百年以上にわたり地域とともに歩み、多くの子供たちの成長を見守り、育ててきました。時代が移り変わる中で、教育の形や学校を取り巻く環境は少しずつ変わってきましたが、この学校はいつも子供たちが安心して学び、成長する場として大切にされてきたのだと思います。学校統合により一つの節目を迎えるにあたり、那古小学校に関わった一人として、言葉を残させていただきます。

毎日の学校生活やさまざまな行事を通して、子供たちは勉強だけでなく、友達と協力することや、人を思いやることの大切さを学んできました。うまくいったことも、思うようにいかなかったことも、その一つ一つが経験となり、少しずつ自信や力に繋がっていったのだと思います。こうした積み重ねが、この学校らしい学びを支えてきました。

私も、那古小学校の卒業生です。子供の頃にここで過ごした時間や経験は、今でも自分の中に残っており、物事を考える時の土台になっています。年月を経て再びこの場所に関わることができたことを、素直にうれしく、ありがたく感じています。世代を超えて同じ学び舎が受け継がれてきたことは、地域の中で長く親しまれ、必要とされてきた学校であったことが表れているように思います。

今回、那古小学校としての歴史には一区切りがつかますが、統合後



PTA会長
穂積 祐太

も校舎は引き続き使用されます。これまでこの場所で積み重ねられてきた学びや経験は、校舎とともに次の世代へと引き継がれていきます。ここで大切にされてきた考え方や人との繋がりは、これからもさまざまな場面で生かされていくはずですよ。

また、PTA活動を通して、学校と家庭、地域がつながりながら、子供たちを支えてきたことも、この学校の大きな支えであったと感じています。私は本部役員として二年間活動してきました。PTAという少し身構えてしまう方も多いかもしれませんが、実際に関わってみると、子供たちの成長を間近で感じられるうれしさがあります。今後も子供たちの為に、PTA活動へのご理解とご協力をいただければ幸いです。

ここで過ごした日々は、楽しかったことも大変だったことも、すべてが大切な思い出です。この学校で学んだことや出会った人たちのことを、これからも大切に思い出したいと思います。

最後になりますが、長い間那古小学校を見守ってくださった歴代の校長先生をはじめ諸先生方、保護者の皆様、地域の皆様、関わってくださったすべての方々にも心より感謝を申し上げます。

歴代PTA会長

歴代	氏名	在任年度
第1代	山田 教 宇	昭和24年度
第2代	石 渡 啓 弘	昭和25年度
第3代	登 倉 達 雄	昭和26年度
第4代	増 田 重 雄	昭和27年度
第5代	和 田 金 次	昭和28年度～昭和32年度
第6代	小 野 榮	昭和33年度～昭和34年度
第7代	鈴 木 大 和	昭和35年度
第8代	山 口 正	昭和36年度～昭和39年度
第9代	宮 地 恭 一	昭和40年度～昭和41年度
第10代	加 藤 清	昭和42年度
第11代	和 田 功	昭和43年度
第12代	鈴 木 文 二	昭和44年度～昭和46年度
第13代	三 平 恒 雄	昭和47年度～昭和48年度
第14代	山 田 教 和	昭和49年度～昭和52年度
第15代	亀 田 浩	昭和53年度
第16代	渡 辺 仁 司	昭和54年度
第17代	石 井 皓	昭和55年度～昭和56年度
第18代	増 田 基 彦	昭和57年度～昭和58年度
第19代	穂 積 久 一	昭和59年度
第20代	高 梨 力 行	昭和60年度～昭和61年度
第21代	白 幡 進	昭和62年度～昭和63年度
第22代	関 和 彦	平成元年度～平成2年度
第23代	関 政 好	平成3年度～平成4年度
第24代	高 瀬 博 美	平成5年度～平成6年度
第25代	磯 部 晃	平成7年度～平成8年度
第26代	宮 地 秀 樹	平成9年度～平成10年度
第27代	鈴 木 統	平成11年度～平成12年度
第28代	木 村 仁 司	平成13年度
第29代	仁 平 修	平成14年度～平成15年度
第30代	岡 田 賢太郎	平成16年度
第31代	角 田 照日人	平成17年度
第32代	鈴 木 正 吾	平成18年度
第33代	増 田 邦 男	平成19年度
第34代	石 井 聡	平成20年度
第35代	渡 邊 恭 正	平成21年度
第36代	粕 谷 敏 明	平成22年度
第37代	柴 田 智 之	平成23年度
第38代	石 井 良 治	平成24年度
第39代	安 藤 明 広	平成25年度
第40代	庄 司 博	平成26年度
第41代	後 藤 淳	平成27年度
第42代	愛 沢 幸 洋	平成28年度
第43代	江 部 徹	平成29年度
第44代	関 竜 太	平成30年度
第45代	西 岡 利 泰	平成31年度（令和元年度）
第46代	西 岡 利 泰	令和2年度
第47代	藤 田 和 樹	令和3年度
第48代	千 原 清 之	令和4年度
第49代	石 塚 勝 博	令和5年度
第50代	堀 江 正 美	令和6年度
第51代	穂 積 祐 太	令和7年度

歴代校長

歴代	氏名	在任期間
第1代	宮 本 敬 義	明治36年4月～大正13年3月
第2代	福 島 傳 司	大正13年3月～昭和8年3月
第3代	佐久間 喜 平	昭和8年3月～昭和14年3月
第4代	高 橋 謹 治	昭和14年3月～昭和16年2月
第5代	和 泉 久 雄	昭和16年2月～昭和17年7月
第6代	岩 崎 俊 一	昭和17年7月～昭和20年7月
第7代	鈴 木 謹太郎	昭和20年7月～昭和22年4月
第8代	鈴 木 喜 一	昭和22年4月～昭和28年3月
第9代	岡 本 三 郎	昭和28年4月～昭和34年3月
第10代	伊 東 努	昭和34年4月～昭和40年3月
第11代	磯 辺 勝	昭和40年4月～昭和47年3月
第12代	山 根 春 夫	昭和47年4月～昭和49年3月
第13代	石 井 勝 三	昭和49年4月～昭和51年3月
第14代	佐 野 哲 男	昭和51年4月～昭和55年3月
第15代	川 名 備	昭和55年4月～昭和61年3月
第16代	安 西 信 雄	昭和61年4月～平成元年3月
第17代	吉 見 貞 男	平成元年4月～平成3年3月
第18代	唐 鎌 稔	平成3年4月～平成4年3月
第19代	鈴 木 耕 二	平成4年4月～平成8年3月
第20代	遠 藤 満	平成8年4月～平成10年3月
第21代	真 田 修	平成10年4月～平成13年3月
第22代	相 原 克 夫	平成13年4月～平成16年3月
第23代	青 木 徳 雄	平成16年4月～平成18年3月
第24代	生 稻 陽 一	平成18年4月～平成21年3月
第25代	秋 山 雅 夫	平成21年4月～平成23年3月
第26代	丸 上 俊 雄	平成23年4月～平成28年3月
第27代	高 山 学	平成28年4月～平成30年3月
第28代	鈴 木 智 夫	平成30年4月～令和2年3月
第29代	菊 間 俊 徳	令和2年4月～令和5年3月
第30代	田 中 和 人	令和5年4月～令和7年3月
第31代	山 口 幸 司	令和7年4月～令和8年3月

那古小学校 沿革

明治7年6月	正木尋常小学校（大泉寺）、亀ヶ原尋常小学校（秀満院）開校
7年7月	那古東尋常小学校、那古西尋常小学校開校
16年1月	那古東、西尋常小学校を統合し、那古寺に那古尋常小学校開校
17年1月	正木、亀ヶ原両尋常小学校を統合し、大泉寺に正木尋常小学校開校
34年4月	明倫尋常小学校開校
36年4月	那古、正木、明倫尋常小学校を統合し、現在地に那古尋常小学校開校
大正12年9月	関東大震災のため全校舎倒壊
昭和3年3月	全校舎新築完了
16年4月	館山市那古国民学校と改称
22年4月	館山市立那古小学校と改称
29年2月	創立50周年記念事業実施
29年4月	那古小学校に付属幼稚園を設置（昭和44年4月 幼稚園独立）
29年7月	関東ブロック放送教育大会指定校として公開
38年8月	特殊学級設立
44年4月	幼稚園独立
45年8月	水泳指導用プール完成
49年11月	全国女子体育研究大会指定校として成果を公開
52年9月	校舎新築工事着工
53年3月	第1期工事完成、特別教室（図工室、理科室、音楽室、家庭科室2室）
54年2月	第2期工事完成、普通教室（10教室）、保健室、放送室、玄関
55年2月	第3期工事完成、普通教室（4教室）、図工室、職員室、応接室、事務室
56年2月	体育館完成
57年9月	校庭歩道舗装工事完了
58年1月	学校安全教育優良校として県教育長賞を受ける
60年3月	普通教室（3教室）増築工事完成
60年3月	裏山健康体力づくり道路舗装完成
61年3月	体力づくり大型遊具等完成
63年10月	健康優良校として県教育長賞を受ける
平成元年4月	言語治療教室開設
2年4月	福祉教育推進校の指定を受ける（平成2～4年度）
2年8月	言語教室改造工事、給食車進入路舗装工事完成
2年11月	那古PTA、交通安全活動で千葉県教育長表彰
4年3月	飼育小屋、小鳥小屋完成
4年9月	ことばの教室、会議室前ベランダ側壁の窓建築工事完了
5年3月	音楽室床改修
6年4月	県教育委員会より「生徒指導推進地域指定」（2ヶ年）を受ける
7年11月	「生徒指導推進地域指定」研究発表
12年6月	プール内塗装、プールサイド補修工事
14年4月	情緒障害児学級開設
15年11月	那古小創立100周年記念事業の実施、12町内会の山車、屋台が校庭に集合
17年3月	アスレチック改修工事完了
17年3月	県教育委員会より「学校環境衛生教育」研究指定（平成17～18年）
18年1月	ネットデイ実施
18年4月	地教連より学校課題研究推進指定校となる
19年11月	地教連指定により「国語力の育成」公開研究発表会実施
19年12月	校舎・体育館耐震工事
20年4月	全校文集「なごの子」全国表彰される
20年11月	自主公開授業研究会開催「国語力の育成」
22年11月	体育館外トイレ新設
29年9月	「命の大切さを考える防災教育公開事業」地区合同避難・引き渡し訓練実施
29年11月	「命の大切さを考える防災教育公開事業」防災教育公開授業・講演会実施
令和3年4月	県教育委員会より「特色ある道徳教育推進校」（2ヶ年）研究指定を受ける
4年	県教育委員会指定「特色ある道徳教育推進校」公開研究会3回実施

7. 日課時程

	時 程
朝の会	8:00~8:10
フレッシュタイム	8:10~8:20 月…朝読書 火・水…算数チャレンジ 木…学級裁量 金…国語チャレンジ
1校時	8:25~9:10
2校時	9:15~10:00
業 間	10:00~10:20
3校時	10:20~11:05
4校時	11:10~11:55
給食・歯みがき	11:55~12:35
昼休み	12:35~13:10
清 掃	13:10~13:25
5校時	13:30~14:15
6校時	14:20~15:05

※月曜日 企画会、職員会議、生徒指導の会

※水曜日 委員会活動

※木曜日 清掃なし 5校時13:10~13:55 6校時14:00~14:45 校内研修、職員打ち合わせ

8. 学級編成・担任

※令和8年2月1日現在

学 級	児童数			担任等	主な分掌等
	男	女	合計		
けやき1	4	1	5	鈴木 亜美	算数・自主研リーダー
けやき2	7	0	7	神作小百合	長欠・清掃担当
けやき3	5	1	6	太田ひかる	出席統計担当
ユーカリ	5	1	6	早川 泰子	特別支援コーディネーター
すずかけ	5	4	9	堀江 浩美	保健主事
1 年	11	12	23	宮内 由香	図書館・幼小関連
2 年	16	11	27	庄司麻由佳	安全主任
3 年	14	9	23	安田 愛	研究主任
4 年	6	21	27	三浦 裕太	体育主任
5 年	18	13	31	小野寺 亮	生徒指導主任
6年1組	8	12	20	渡邊 知子	学力向上主任
6年2組	9	11	20	宇山 達人	総合的な学習主任
男子 103名		女子 92名		全校	195名

職 位	氏名	主な分掌等
校 長	山口 幸司	校務全般
教 頭	庄司 智和	庶務PTA
教 務	牧野 義昭	教育課程
養護教諭	大川理恵子	学校保健
副主査	山田 操	学校事務
非常勤講師	大野 喜弘	理科専科
支援員	佐野 和江	学習支援
支援員	庄司 紀子	学習支援
支援員	田中 浩子	学習支援
S S S	網城 雅代	学校・学習サポート
事務補助員	渡辺日出子	給食補助・学校用務
教 諭	木村 香映	育児休業
教 諭	大山 密	育児休業
養護教諭	岩切 愛	育児休業



館山市立那古小学校

所在地 館山市那古272

電 話 0470-27-2644

F A X 0470-27-6896

那古小学校のあらまし

1. 学校教育目標

何でも、ゴシゴシ磨いて、しなやかに生きる児童の育成

那(な)…何でも=頭(勉強)も【知】、体(運動)も【体】、心(自分自身)も【徳】

古(こ)…ゴシゴシ磨いて

=一生懸命勉強して【知】、たくさん鍛えて【体】、自分に厳しく、人に優しく【徳】

小(しょう)…しなやかに=とにかくやってみよう⇒チャレンジ(Challenge)

無理せずに続けてみよう⇒チャンス(Chance)

意地を張らずに、受け入れてみよう⇒チェンジ(Change)

2. 経営方針

「熱意・誠意・創意」ある教育を実践する! ~「子ども」を主語に~

○フットワーク → 「迅速・切り替え」の素早い行動(知覚動考)

○チームワーク → 一人一人が持つ能力をかけ合わせた成果へ

○ネットワーク → 報告・連絡・相談(ホウレンソウ)を基盤とした繋がり

3. めざす子どもの姿

○自ら課題を見つけ、主体的に問題を解決する子(確かな学力)

○自ら律しつつ、他人を思いやる心をもつ子(豊かな人間性)

○健康や体力に関心をもち、たくましく生きる子(健康・体力)

4. めざす教師像

○熱意・誠意・創意をもって職責を遂行する教師

○「わかる→できる→たのしい」授業ができる教師

○子どもの心を掴み(寄り添い)よさを引き出せる教師

○協働でき学び続ける教師

5. 研修計画

(1) 研究主題 自分の思いや考えを伝え合い、学びを深める児童の育成

(2) 研究の目標 自分の思いや考えを伝え合うことに焦点を当て、主体的に伝え合い、さらに学びを深める児童の育成を目指し、授業力の向上を図る。

6. 生徒指導

(1) 目標 一人一人の児童の個性の伸長をはかりながら、社会的な資質や能力・態度を育成する。将来において社会的に自己実現ができるような資質・態度を形成していくための指導・援助をし、個々の自己指導能力を育成する。

(2) 本年度の取り組み

①生徒指導の会……生徒指導の会を月に1回開催する。

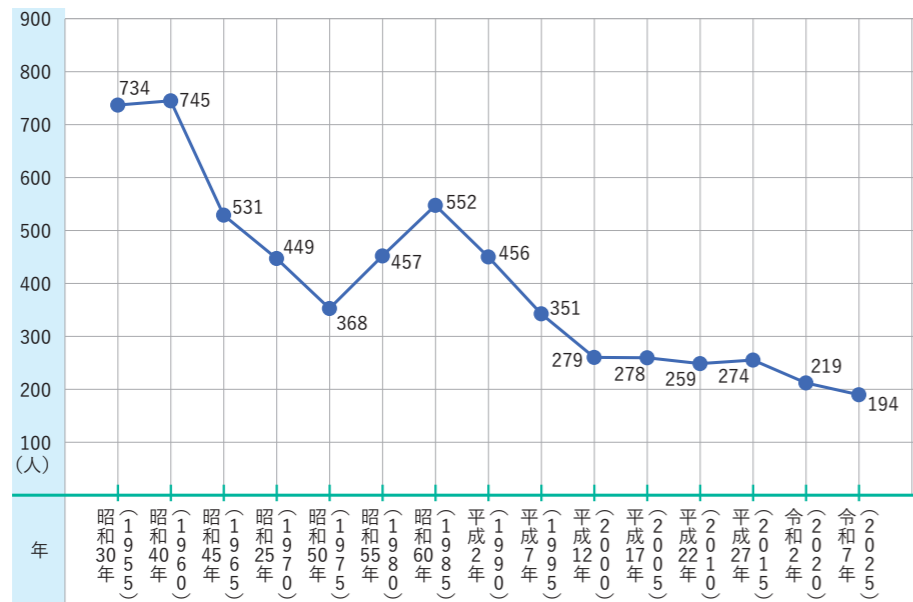
②教育相談……教育相談月間を年3回(6月・10月・1月)位置づける。

③不登校対策……不登校0をめざす。

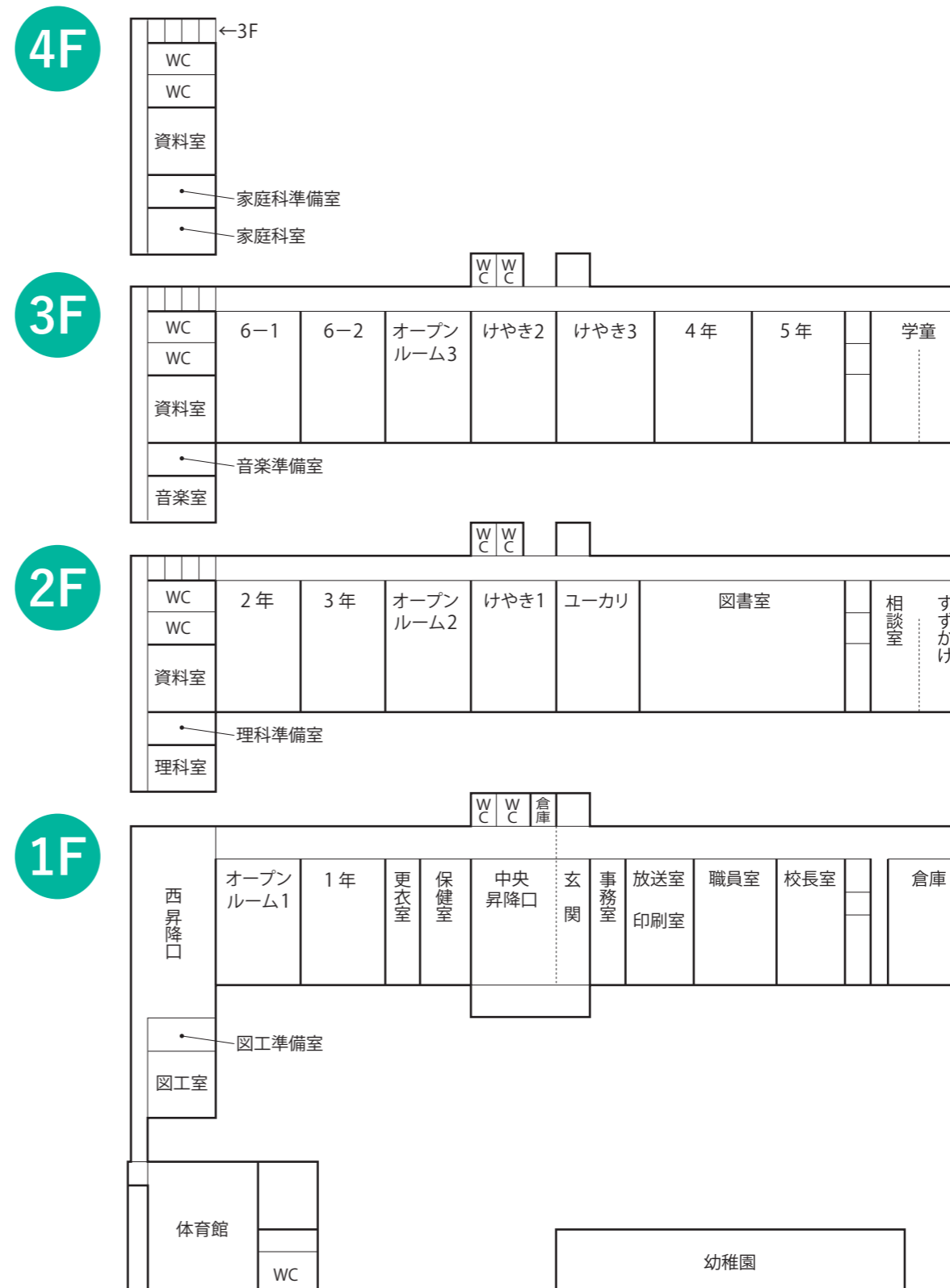
年間行事

月	行事
4月	着任式 1学期始業式 入学式 避難訓練(地震・経路確認) 交通安全教室 全国学力・学習状況調査(6年) 授業参観 学年・学級懇談 PTA総会に関する説明会 学校評議員会
5月	遠足・1年生を迎える会 各種検診 なごりんびっく 市教育委員会学校訪問
6月	市体操教室(4年) 避難訓練 引き渡し訓練
7月	避難訓練(不審者対応) 1学期終業式 個人面談
9月	避難訓練(地震・津波) 2学期始業式 計算チャレンジ検定・漢字チャレンジ検定 水泳学習開始(9月~10月)
10月	体力テスト 授業参観 宿泊体験学習(5年) 修学旅行(6年) 市文化祭学芸展
11月	学校評議員会 市子ども音楽会(3・4年) 音楽集会 マラソン練習開始
12月	マラソン大会 2学期終業式
1月	3学期始業式 長縄集会 校内席書会 避難訓練(火災) 新1年生体験入学会・説明会
2月	計算チャレンジ検定・漢字チャレンジ検定 6年生を送る会 学年・学級懇談会 県標準学力検査
3月	卒業式 修了式

児童数推移



教室配置図



那古小学校

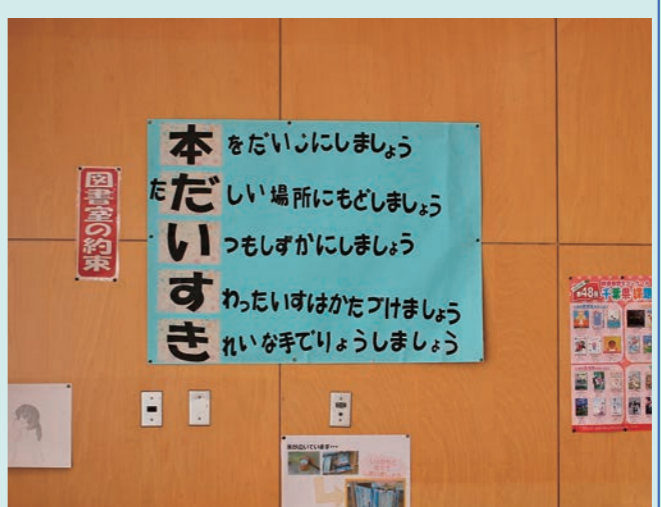
この一年

先生

ありがとう

児童のみんな

ありがとう



那古小学校の思い出



先生のページ

「きれいに整った靴箱」は那古小の宝です。これからも那古小プライドの「あいさつ・靴揃え・清掃」を実践してください。

山口 幸司



那古小学校が閉校する最後の年に母校に勤務することができ、縁を感じました。保護者・地域の皆様、ありがとうございました。

庄司 智和

休み時間に、子ども達とたわいのない話をするのが大好きでした。楽しいお話ができたことが一番の思い出です。

牧野 義昭

読み聞かせをすると、お話の中に引き込まれる子どもがたくさんいます。笑顔で反応したり、一緒に読んだりする姿がとっても素敵です。

宮内 由香

いつも元気に明るく過ごし、笑顔あふれる素敵な那古小学校。教師になって初めての学校が那古小学校でよかったです！

庄司 麻由佳

みんなで一致団結！盛り上がったなごりんびつく！応援団を中心に赤白ともに協力し、全力でがんばるみんなの顔が大好きです。

安田 愛

元気よく紙いっぱい描いた絵、工夫された立体作品、みんなの思いが込められた作品がたくさん。図工の時間が楽しい思い出です。

鈴木 亜美

教師として、初めて那古小の子どもたちと過ごした2年間、皆さんの嬉しい・楽しい・悩みななどに寄り添った時間は宝物。

神作 小百合

一緒に走った那古NAGOマラソン。自分が立てた目標を達成できるように、毎日仲間と一生懸命走る姿がとても印象的でした。

太田 ひかる

那古小は、1年生から6年生までのみんなが仲良し！なかフレ遊びでは、協力や思いやりの気持ちが伝わってきました。

早川 泰子

子ども達と過ごした日々、協力し合う姿、頑張る姿をたくさんみることができうれしかったです。元気な挨拶、素敵な笑顔、忘れません。

庄司 紀子

14年前は各学年2学級ずつあり活気にあふれていました。人数は減ってきましたが、いつの時代も明るく元気いっぱいの子達です。

田中 浩子

17年間、毎日楽しく那古小で過ごしてきました。子ども達の笑顔と何事にも頑張る姿に元気をたくさんもらいました。

佐野 和江

元気な挨拶のできる子ども達が大好きで、那古小では明るい毎日でした。感謝がいっぱいです。ありがとうございました。

渡辺 日出子

色々な学年とやったサッカー、男子VS女子で盛り上がったバスケット、皆で記録を目指した長縄…。子ども達との忘れられない時間です。

三浦 裕太

成長した姿を見せにくる卒業生。放課後や休日に、校庭で元気よく遊ぶ在校生。みんなが集まってきたくなる素敵な小学校でした。

小野寺 亮

音楽集会で歌った「全力校歌」。全校の子どもたちの一生懸命な声が体育館に響き渡り、「那古っ子パワー」に感動しました。

渡邊 知子

初めての担任。初めての6年生。多くの経験をくれた那古小に感謝です。子どもたちと一緒に、自分自身も成長することができました。

宇山 達人

すずかけに通う子ども達には、お話をするのが大好き。たくさん話して、たくさん笑いました。一つ一つのエピソードが心に残っています。

堀江 浩美

子供達の笑顔と元気な挨拶が溢れる温かい雰囲気大好きです。養護教諭として初めての職場が那古小で良かったです。感謝しています。

大川 理恵子

みなさんの笑顔や、元気な挨拶、一生懸命に目標に向かって取り組む姿がとても印象的で、いつもパワーをもらっていました。

山田 操

わずか1年の勤務でしたが、児童の気持ちのよい挨拶が印象に残っています。活発な3・4年生との理科の授業もよい思い出です。

大野 喜弘

始業前や昼休みに、委員会活動で掃除や片付け、点検などを行う姿が素晴らしいと思いました。

スクールサポートスタッフ 網城 雅代

靴揃えや清掃などに丁寧に取り組む「真面目」で、友達と助け合う「優しい」みなさんと過ごした一日一日すべてが、楽しかったです。

大山 密

きれいなイチヨウの葉を集めたりドングリ駒を作ったりしたこと、陽だまりいっぱい校庭でみんなで遊んだことが良い思い出です。

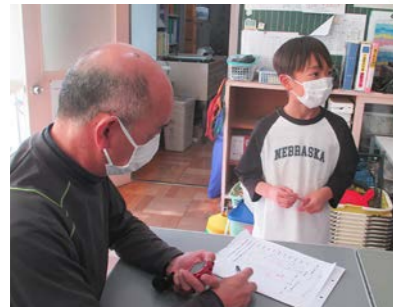
木村 香映

養護教諭になりたいという長年の夢が叶った場所です。ここで出会った子どもたちや先生方のかかわりは、心に残る大切な思い出です。

岩切 愛



2年



かけ算九九チャレンジに夢中

算数科で学習をしたかけ算九九を「じゅんに・ぎゃくから・ばらばらで」スラスラ言えるようになるために、校内の先生方に聞いてもらう活動をしました。合格サインをもらうために家でも学校でもたくさん練習をして、今ではみんな九九マスターです！



1年



児童のページ



1年生を迎える会

6年生に手をつないでもらい歩いた全校遠足。その中で1年生を迎える会がありました。自分の名前と好きな物を全校児童の前で言うのは、緊張したそうです。でも、どの子も大きな声ではっきりと自分の名前を言うことができました。



えがおのひみつたんけんたい

生活科の学習で、自分たちの住んでいる町を探検しました。どんなものがあるのか、どんなお店があるのか、探検を通して、那古地区について、新たな発見をたくさんすることができました。

入学式

26名の1年生が初めて顔を合わせた入学式。「那古小学校は、どんなところ？どんな先生かな？どんなお友達がいるのかな？」と、ドキドキワクワクの入学式でした。1年生の入学を祝うように快晴の空の下、皆で写真を撮りました。緊張した入学式でしたが、呼名では、一人一人が大きな声で「元気よく、はい。」と返事ができました。



1・2年校外学習 (鴨川シーワールド)

校外学習に向けて、グループ行動の計画やめあてを2年生が中心になって話し合いました。当日、1年生の様子を気にしながら歩いたり、優しく声をかけたりする姿は「さすが2年生！」でした。シャチのショーで想像以上に濡れてしまったことや、スタンプラリーに必死になっていたこともよい思い出です。



なごっ子まつり (生活科)

今年で那古小が最後になるのでは、と「なごっ子まつり」と自分達でネーミングをしました。「どんぐりゴマ」「まつぼっくりけん玉」「まごあて」「わなげ」「さかなつり」の5つのコーナーを作り、那古幼稚園の皆さんを招待してお祭りを行いました。園児に優しく説明する姿に成長を感じました。





4年

校外学習

(千葉県庁・千葉市科学館)

校外学習では、自分たちで見学する場所を話し合い、みんなで計画を作り上げました。当日は、バスレクも大盛り上がりで、どの場面でもクラスの明るさが光っていました。



3年

初めての学習に、興味津々!!

3年生から新しく始まった「理科」「社会科」「習字」。理科では、電気を通すものや磁石につくものを調べる実験に楽しく取り組みました。社会科では、屋上から地域の様子を調べ、東西南北の特徴をまとめました。習字では、筆を使って上手に書けるようになりました。



「百聞は一見にしかず」(校外学習)

おどや船形店では、お店の人の仕事やお客さんが来るための工夫を学ぶことができました。館山消防署と館山警察署の見学では、地域の人を守るために一生懸命に仕事をする大切さに気づくことができました。たくさんの質問をして、意欲的に学ぶ姿が素晴らしかったです!



夏休み前から始まった音楽会練習。教科書には出てこない難しいリコーダーの音にも挑戦し、一人一人が一生懸命に取り組みました。本番では、緊張しながらも学校の代表として堂々と発表をすることができました。大きな拍手をもらい、達成感や音楽の楽しさを実感しました。

みんなで心をひとつに! 市子ども音楽会♪「パプリカ」

館山市子ども音楽会

約3か月間、「パプリカ」の合唱奏に一生懸命取り組んできました。自分の音だけでなく、仲間の楽器の響きや歌声を感じ合いながら、少しずつ一つの音楽を創り上げていきました。本番のステージでは、緊張の中でも心がしっかり揃い、これまでで一番素晴らしい演奏になりました。ホールいっぱいに広がったあの美しい音色は、今までの努力の積み重ねそのもの。全員で紡いだ「パプリカ」は、きっとこれからも心に残り続けます。



館山市小学校体操教室

体操教室では、足や手の先までしっかり伸ばし、どうすればより美しく魅せられるかを意識しながら、一つ一つの動きを丁寧に練習してきました。上手いかな日もありましたが、友達と励まし合い、時には競い合いながらも、少しずつ技が磨かれていく姿がとても立派でした。



6年
1組 2組

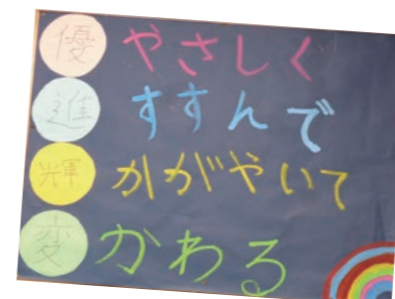


高学年競技「竹取物語」のジンギスカンのダンスでは、大声を出しながら軽快に踊りました。ピストルが鳴ったあとは、全力ダッシュで竹を取りに行きました。力いっぱい跳って引っ張った心地よさが最高でした！

なごりんびっく



5年



なごりんびっく

高学年として初めて臨んだ「なごりんびっく」。自分たちの競技では、高学年らしいカッコいい姿を見せてくれました！6年生と協力して、係の仕事も一生懸命に頑張りました。



「知覚動考」のスローガンのもと、自分たちで考え、仲間と協力しながら行動した2日間でした。友達の新たな一面を発見したり、学年の団結力を高めたりすることができました！

宿泊体験学習(大房)

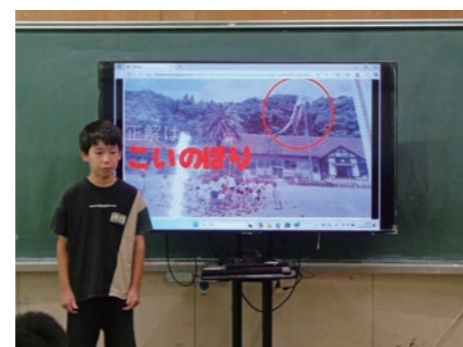


「自分から」「自分たちで」修学旅行を創り上げることにこだわりました。バスレクでは、各クラス大盛り上がり。あつという間に時間が過ぎました。鎌倉のグループ行動では、道に迷ったり、予定していたお店で食べられなかったりしたときに、仲間と知恵を合わせ、最高の2日間を過ごしました。

修学旅行(箱根・鎌倉)

「那古小さきらり☆」(総合的な学習の時間)

那古小ラストイヤー。先輩や地域の方、先生方が創り上げてきた那古小の「小さきらり☆」と光る「ひと・もの・こと」を一人一人が追究しました。その時代のよさを知り、昔から多くの方の「愛」に支えられていたことに気づきました。



「校外学習」(トヨタ勝又・NHK放送博物館)

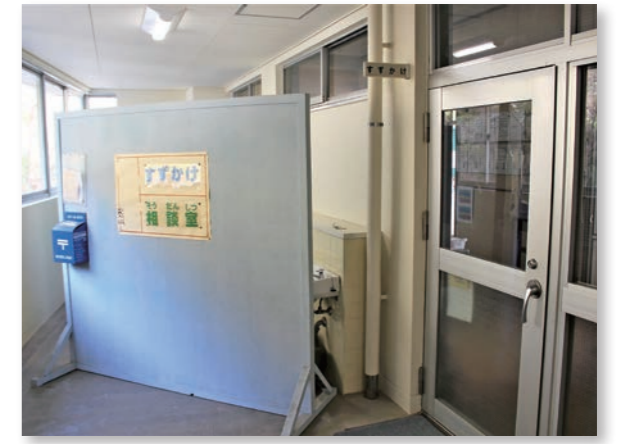
バスレク係が一生懸命考えたレクのおかげで、移動時間も楽しく過ごすことができました。働く人の思いや工夫について、深く知ることができました！

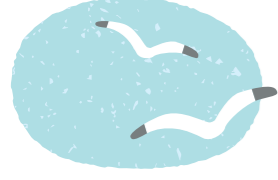




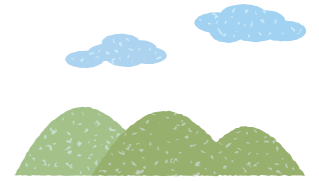
思い出写真校舎

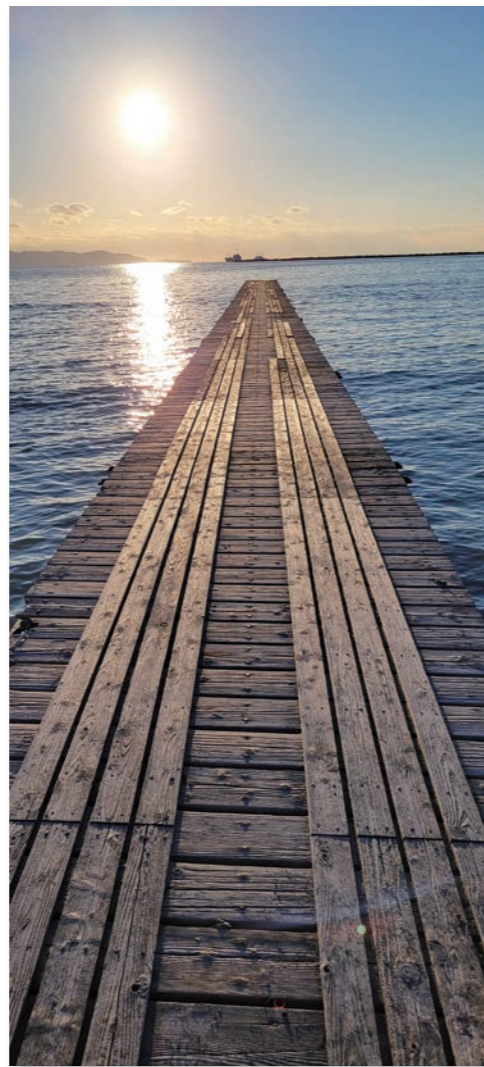
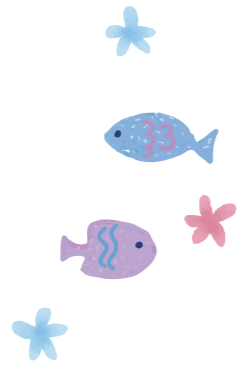
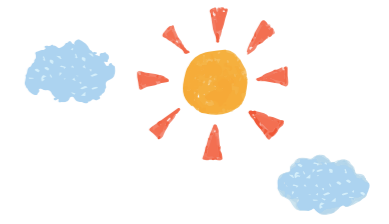






思い出写真 周辺





発行日：令和8年3月

発行：館山市教育委員会

制作：館山市教育委員会 館山市立那古小学校

編集・印刷・製本：有限会社コアコミュニケーション